

ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社ムーブ（以下「弊社」といいます）は、お客様に、以下の条件でLabelCanvas（以下「本ソフト」といいます）の使用を許諾します。

第1条 契約の成立

お客様が、本ソフトの全部又は一部をコンピュータのハードディスク等の記憶装置へ保存したとき、又は本ソフトを使用したときは、本契約の締結に同意したものとみなされ、本契約は成立し効力を生ずるものとします。

第2条 著作権の帰属

本ソフトに関する著作権等の知的財産権は弊社に帰属し、本ソフトは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

第3条 使用権の許諾

お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得し、お客様は別途定める本製品の対価を弊社に支払うものとします。お客様は、本契約を遵守する限りにおいて、お客様のPCに搭載されたHDDその他の記憶装置に本ソフトをインストールし、使用することができますが、この範囲を超える複製、公衆送信、貸与、翻案その他の態様で利用することはできません。

第4条 禁止事項

1. お客様は、本ソフトの全部又は一部を複製、変更、修正、改変または翻案することはできません。
2. お客様は、本ソフトのリバースエンジニアリング、逆コンパイル又は逆アセンブルをすることはできません。
3. お客様は、第三者に対し本ソフトの使用ライセンスキーの開示、及び第三者に対し本ソフトを販売、貸与、リース、レンタル若しくはサブライセンスすることはできません。
4. お客様は、本ソフトの使用を日本国内に限るものとし、お客様は、本ソフトを国外に持ち出すことはできません。
5. お客様は、本ソフトの知的財産権表示を削除・改変することはできません。

第5条 保証及び責任

1. 弊社は、本契約有効期間中、本ソフトが、弊社の指定した環境において、弊社が定める本ソフトの仕様にしたがって稼働することを保証します。ただし、本ソフトが稼働しない原因が以下のいずれかによる場合には、弊社はお客様に対し、何ら責任を負わないものとします。
 - a) 本ソフトが稼働しない原因が、第三者のソフトとの組み合わせ、又はお客様が用意したネットワークの不調に起因する場合
 - b) 本ソフトが、弊社が指定した動作環境又は動作条件とは異なる環境又は条件で使用された場合
 - c) 本ソフトが、弊社以外の者によって、弊社の承諾なく改変された場合
 - d) その他、弊社の責めに帰すべからざる事由による場合
2. 弊社は、お客様及び第三者が本ソフトに関連して直接又は間接に被ったいかなる損害についても、一切責任を負いません。お客様は、本ソフトの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責するものとします。

第6条 契約の終了

1. お客様は、本ソフトをコンピュータのハードディスク等の記憶装置及びメモリーからすべて消去することにより、本契約を終了させることができます。
2. お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、弊社は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。

第7条 反社会勢力の排除

1. 弊社とお客様は、相手方（その役員および経営に実質的に関与しているものを含みます。）が反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいいます。）に該当し、反社会的勢力と以下の各号の一にでも該当する関係を有することが判明し

た場合には、何らかの催告を要せず、本契約を解除することができます。ことにより、本契約を終了させることができます。

- a) 反社会的勢力が経営を支配していると認められるとき
 - b) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められるとき
 - c) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的、または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力を利用したと認められるとき
 - d) 反社会的勢力に対して資金等を提供、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
 - e) その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
2. 弊社とお客様は、相手方（その役員および経営に実質的に関与しているものを含みます）が自らまたは第三者を利用して以下の各号の一にでも該当する行為をした場合には、何らかの催告を要せず、本契約を解除することができます
- a) 暴力的な要求行為
 - b) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - c) 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - d) 風説を流布し、偽計または威力を用いて相手方の信用を毀損し、その業務を妨害する行為
 - e) その他前各号に順ずる行為

第8条 合意管轄

本契約に関する一切の紛争については、静岡地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

以上